

2020年

春

号

『絆（きずな）』

一つ一つの出会いに感謝して
人と人をつないでいきたい
という思いを込めました

きずな

優楽の絆

内 容

- 特集1：食事と嚥下
- 活動報告 通所&入所
- 職員のつぶやき
- 新入職者の紹介
- 特集2：新型コロナウイルス



最近、皆様をご存知の「新型コロナ」による市中感染（奈良県を含む）が蔓延しております。優楽をご利用されている方は、体力（病気を含む）・免疫力の低下がある高齢者の方が多く、施設内感染に敏感になっております。

優楽でも、対策の一環として**4月8日より入所棟において面会禁止**をおこなっております。ご家族さまに会えない期間、不安や心配もあるかと思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

施設長 安藤 哲史



「**食事**が**一番の楽しみ**！」

という声をよく拝聴します。

食事は、元気に過ごしていただくために不可欠なものです。

食事から季節を感じ、しっかりと食べて、食事場面が和やかになるように、そして皆さまが健康やかに過ごしていただくために、献立を工夫してまいります。

楽しく召し上がっていただく事が私たちにとってもなによりうれしい事です。

しかし、食事には、誤嚥や窒息というリスクも伴います。加齢や病気によってそのリスクはさまざまです。

皆さまに安全に楽しく食事をしていただくために、**優楽では、言語聴覚士が嚥下機能の評価と訓練を実施しています。**



特集1 食事と嚥下

管理栄養士 山下まみこ
言語聴覚士 住村 由貴



普通の形（例：魚）

粗刻み



ソフト



ミキサー



プリン状



飲み込みやすい形

なぜ食べられないの？

病気により筋・神経に障害をきたす、加齢とともに筋力が低下する、筋疲労がある、歯や入れ歯の問題で咀嚼できない、認知機能低下により食事と分らない等、さまざまな原因が考えられます。

嚥下訓練ってなに？

飲み込むための練習です。嚥下は食物以外に、唾液を安全に飲み込むことも重要になってきます。

その為、食事をされている方にも、食事をされている方にも実施しております。



嚥下機能の評価ってなに？

簡単に言えば、物が飲み込めるか否かの評価です。

「今まで食べていたものが食べられない」「食べる症状が認められていても「食べられない」となるわけではありません。

食事の形態や、食事の姿勢、食事にかかる時間、お手伝いの必要性の有無、食事全体の量を調整する事で、安全に召し上がっています。





通所



一月は「お正月」、
三月は「雛飾り」、
五月は何か出来るの
でしようか？
楽しみです。



季節ごとに色々な作品
を制作しています。
手作業が好きの方が多
く、熱心に取り組まれて
います。完成した作品は、
皆さんにも好評です。



(雛飾り)

活動報告



縁起物の恵方巻でした。昼食は
利用者さまには、のどに
詰めないように小さく
切ったものを召し上がっ
ていただきました。
入所棟では、節分の紙芝
居と、鬼に扮した職員への
豆まきをして邪気を追い
払いました。
豆に見立てた球を、真剣
に鬼に向かって投げてお
りました。



入所



●職員のつばやき●

自分の想いを言葉で
伝えることはできますか？

入所棟介護福祉士

下市 逸美



優楽で過ごす利用者さまの中
には、言葉で想いを
伝えられない方がおられますが、
言葉の代わりに、表情や行動で
想いを伝えられます。
そんな言葉に出来ない想いを
汲みとっていきながら、寄り
添っていただける優楽でありたいと
思います。

●新入職者の紹介●

つなげよう
職員の輪

入所棟介護福祉士
與戸 郁司 (よど いくじ)

入所棟介護福祉士(夜勤専従)
酒井 健一 (さかい けんいち)

入所棟介護職
上野 沙織 (うえの さおり)



特集2 新型コロナウイルス

①換気の悪い
密閉空間

②多数が集まる
密集場所

③間近で会話や
発声をする
密接場面



世界的に大流行になってい
ます。日本でも徐々に
感染者数が増え、有名人が
亡くなったりと悲しい
ニュースが流れるたびに、
身近に迫っていると感じま
す。
新型コロナウイルスとい
う事で、症状や経過、重症
度、致死率等は、まだまだ
未知な部分があります。
また、治療方法やワクチン
等が確立されていない事、
抗体を持った人がいない事
が、感染拡大や人々の不安
の増大につながっている
思います。

医療の豆知識

その中で私たちに出来る
事は、自分がかからない事、
他人にうつさない事が大切
です。政府が発信している
「3つの密を避けましょう」
①換気の悪い密閉空間
②多数が集まる密集場所
③間近で会話や発声をする密
接場所を避けることが重要
です。
施設内には
感染源を
持ち込まない
ために、
面会制限や
外出・外泊の
制限を
かけています。
そして、一番大切な事は
日頃のうがい、手洗い、
休息やバランスのとれた
食事をとって免疫力を
あげることです。
職場や社会を守る事、そして
職場や社会を守る事につな
がる事になります。この
難局を乗り越えるため共に
頑張っています。



編集後記
新型コロナウイルス
感染はさまざまな形で
生活に深刻な影響を与
え続けています。
ひとりの力は小さく
ても、たくさんの力が
合わさっていけば大き
くなります。
一人一人の感染予防
策こそが平時の日常を
取り戻せる近道だと思
います。

寄贈品お礼
●大型テレビ
●手作りマスク
入所中の利用者・
家族さまからご寄贈い
ただきました。
大型テレビは離れて
いても見やすく大人数
で見ることができた
ため、2階デイルームに
設置させていただきま
した。
手作りマスクは早速、
業務中に使用させてい
ただいております。
この場をお借りして
お礼申し上げます。

生駒市介護老人保健施設 やすらぎの杜 優楽



TEL / 0743-76-3300

<http://www.ikoma-yuraku.com/>

利用相談受付中

藤尾 矢部 中溝 飯田（入所・ショート） 宮崎（通所）